

がんゲノム医療と遺伝子医療部門の 対応と課題

福島県立医科大学附属病院はこの平成30年より厚生労働省が指定する「がんゲノム医療連携病院」になりました。日本のがん診療はゲノム医療の導入でどのように変わっていくのでしょうか？我々はどのように対応することが望まれるのでしょうか？

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 病態制御科学専攻
腫瘍制御学講座（臨床遺伝子医療学分野） 教授

講師

平沢 晃 先生
(ひらさわ あきら)



平成 7年 慶應義塾大学医学部卒業、産婦人科研修医
平成12年 東京医科歯科大学難治疾患研究所
遺伝疾患研究部門
(分子細胞遺伝) (稲澤譲治教授)

平成24年 フィンランド共和国
Institute for Molecular Medicine Finland
(FIMM) 上級研究員

平成27年 慶應義塾大学医学部産婦人科専任講師
平成30年 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科病態制御科学専攻
腫瘍制御学講座(臨床遺伝子医療学分野) 教授

日時：平成30年12月4日(火)18時～19時

場所：福島県立医科大学5号館第7講義室

司会：渡邊 尚文 先生（産科婦人科 准教授
・ 遺伝診療部 部長）

参加無料／事前登録不要

- ◆ がん治療に携わる医師、メディカルスタッフ及び、患者様、一般の皆様を対象に公開セミナーとして開催されます。
 - ◆ 本セミナーは、『東北次世代がんプロ養成プラン』事業の一環となっています。
 - ◆ 本学大学院生は、大学院授業要綱で規定する共通必修科目(規定の8)に該当します。履修票を忘れずにお持ち下さい。
- 【お問い合わせ】 福島県立医科大学 教育研修支援課 TEL:024-547-1095 E-MAIL: ganpro@fmu.ac.jp
【後援】臨床腫瘍センター(臨床腫瘍セミナー)



会場は本学 **5号館**（大学正面口を入り右手側の建物）**2階**にございます。



5号館内モニュメント壁画
「アポロンの像」

私が見える方の建物に
お進みください